

## 第6章 ファームウェアのアップデート

MPC-2000 のファームウェアは機能追加、バグフィクスの目的で適宜アップデートされています。ファームウェアデータは弊社 web サイトに公開されておりますので、必要に応じてアップデートしてください。

### 6-1 アップデートデータ

アップデートは FTMW の起動画面の中の "SYSLD2000/2100" を用います。

このボタンを押すと、sysld2k.exe というアップデート専用のソフトウェアが起動されます。

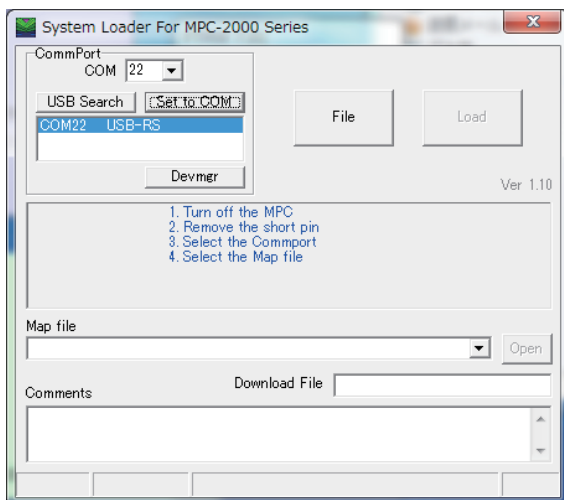
ダウンロードしたファームウェアのデータは、ZIP ファイルとなっており、展開すると以下の 5 つのフォルダが表れます (機種種の追加によって増減あり)。機種種に応じて、以下のいずれかのフォルダのデータを用います。

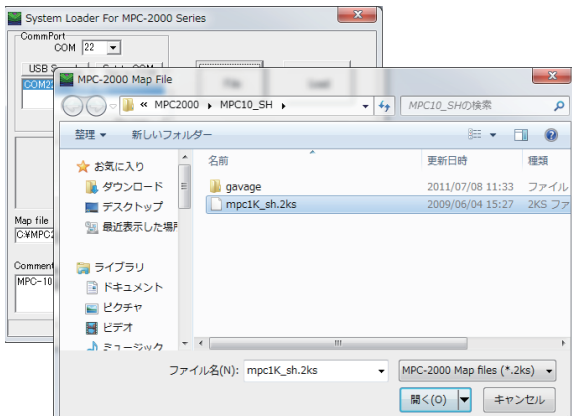
MPC-2000 なら②、MPC-1000 なら①です。

	対象 CPU	フォルダ名	マップファイル	システムデータ
①	MPC-1000/MPC-N816	MPC10_SH	mpc1K_sh.2ks	MPC1000.S
②	MPC-2000(CEP-114H 以降)	MPC20a_SH	mpc2KA_sh.2ks	MPC2000.S
③	MPC-2200	MPC2200	mpc2200.2ks	SH7211.S
④	MPC-2000(旧タイプ)	MPC20_SH	mpc2K_sh.2ks	MPC2000.S
⑤	MPC-2100L	MPC21L_SH	mpc2100L.2ks	MPC2100L.S

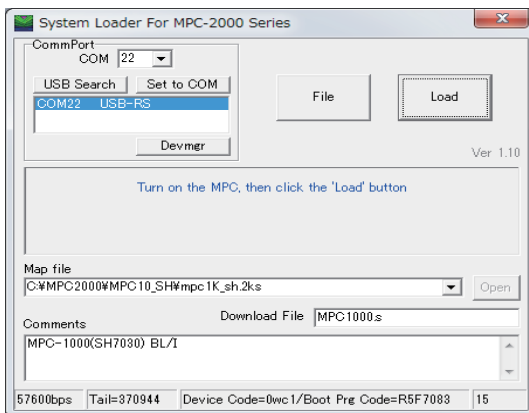
### 6-2 アップデート手順

1. MPC の電源を切り、ラック (ケース) から取り出します。(静電気、バッテリーショートに注意して下さい)
2. ショートピン (SP1) を抜きます。(MPC-1000 の場合は SP4 です)
3. PC とパソコンをプログラムケーブルでつなぎます。
4. FTMW の SYSLD2000/2100 ボタンを押してシステムローダを起動します。
5. Commport を選択して下さい (FTMW と同じです)

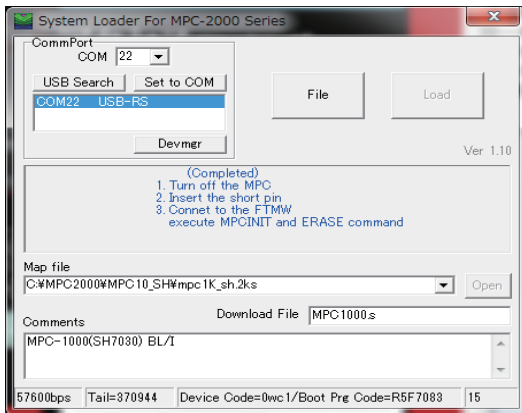




File ボタンを押して「準備」で展開したマップファイル (\*.2ks) を選びます。



MPC の電源をオンします。  
次にLOADボタンを押します。  
メッセージが Erasing (消去中) → Loading(転送中) へ変わります。



完了です。  
MPC の電源を切ります。  
SP1 をショートシラック (ケース) に戻します。  
MPC の電源を入れます。  
FTMW と接続して表示されるバージョン番号を確認します。  
初期化 (MPCINIT,ERASE) を行います。

最後に VER コマンドでバージョンを確認します。

```

VER
MPC-2100(SH7030) BL/I 1.12_30 2010/03/05
All Rights reserved. ACCEL Corp. .T32
#MPCINIT
#ERASE
142*
#
  
```